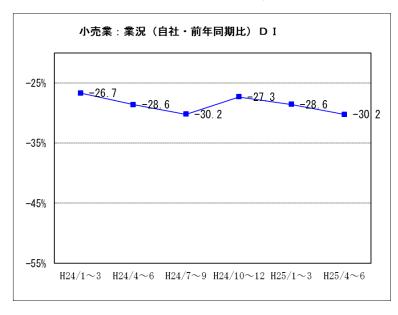
# 4. 小売業の動向

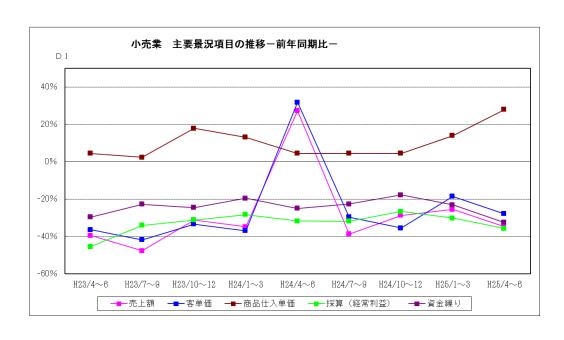
# (1) 業況概要(前年同期比)

今期の業況DI値は、マイナス 30.2。前期のマイナス 28.6 から 1.6 ポイント下落した。 来期見通しは、マイナス 31.0 とほぼ横ばいの見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移(前年同期比・%)

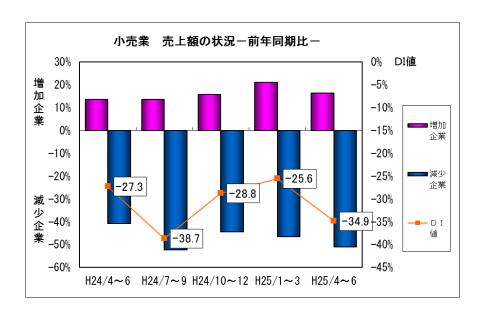
3 Jujic 12 .	1 76 K 2 L X K V C X A L L C (14 1 F 17/4/2 70)												
	前々期	前 期(A)	今 期(B)	今期と前期の差	来期								
	(24年7月~9月)	(24年10月~12月)	(25年1月~3月)	(B) - (A)	見通し								
売上額	▲ 28.8	<b>▲</b> 25. 6	<b>▲</b> 34.9	<b>▲</b> 9. 3	<b>▲</b> 25.6								
客単価	<b>▲</b> 35. 5	<b>▲</b> 18.6	<b>▲</b> 27.9	<b>▲</b> 9. 3	<b>▲</b> 25.6								
商品仕入単価	4. 5	14. 0	27. 9	13. 9	30. 2								
採算 (経常利益)	<b>▲</b> 26. 7	▲ 30.2	<b>▲</b> 35. 7	<b>▲</b> 5. 5	<b>▲</b> 23.3								
資金繰り	<b>▲</b> 17.8	<b>▲</b> 23. 1	<b>▲</b> 32.6	<b>▲</b> 9. 5	<b>▲</b> 23.3								



## (2) 主要項目の概況(前年同期比)

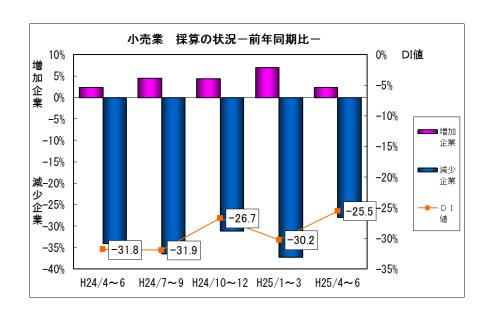
#### ①売上額(前年同期比)

今期の売上額D I 値は、マイナス 34.9。前期のマイナス 25.6 から 9.3 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 25.6 と上昇回復する見通し。



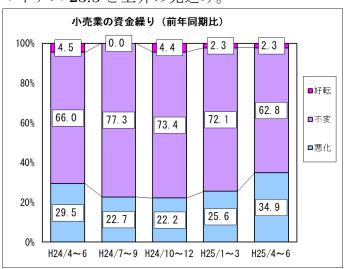
#### ②採算(前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 25.5。前期のマイナス 30.2 から 4.7 ポイント上昇した。 来期見通しは、マイナス 23.3 と上昇の見込み。



# ③資金繰り(前年同期比)

今期の資金繰りDI値は、マイナス 32.6。前期のマイナス 23.1 から 9.5 ポイント下落した。来期見通しはマイナス 23.3 と上昇の見込み。

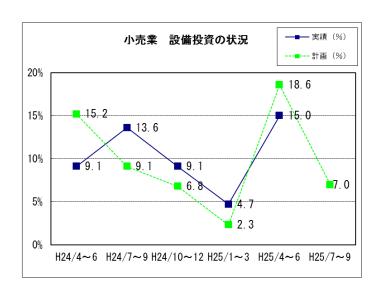


## ④設備投資

新規設備投資の状況

				投	資	内	容			
	あり	土地	店 舗	販売設備	車両・	付帯	OA	福利厚	その他	なし
					運搬具	施設	機器	生 施 設		
前期実施(実数)	2	0	0	0	0	1	1	0	0	43
(%)	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	95.3
今期実施 (実数)	6	0	1	1	2	2	1	0	1	34
(%)	15.0	0.0	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	0.0	12.5	85.0
来期計画 (実数)	3	0	0	1	1	1	1	0	1	40
(%)	7.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	93.0

今期設備投資を実施した企業は6社 (15.0%)。前期 (平成25年1~3月期)の実施企業2社 (4.7%) から増加。来期は3社 (7.0%) が設備投資を計画している。



# ⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

「購買力の他地域への流出」

「需要の停滞」

「消費者ニーズの変化への対応」

「大型店・中型店進出による競争の激化」

(前期 45.7%→今期 45.7%)

(前期 50.0%→今期 43.5%)

(前期 26.1%→今期 37.0%)

(前期 28.3%→今期 32.6%)

となっている。

